

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 久留米市長 あて

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。
 申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

記

1	フリガナ 氏名	生年月日			個人番号								続柄 (いずれかに○)	住所			
		平成 ・ 令和	年	月	日									1. 子 2. その他 ()	<input type="checkbox"/> 申立人と同住所		
	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)			卒業予定時期 (学生の場合のみ)								申立人による監護相当の状況(いずれかに○)			申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
	学生・有職・無職・その他				令和	年	月	同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている			生活費(食費、家賃等)						
							別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である			学費							
							その他()			その他()							
2	フリガナ 氏名	生年月日			個人番号								続柄 (いずれかに○)	住所			
		平成 ・ 令和	年	月	日									1. 子 2. その他 ()	<input type="checkbox"/> 申立人と同住所		
	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)			卒業予定時期 (学生の場合のみ)								申立人による監護相当の状況(いずれかに○)			申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
	学生・有職・無職・その他				令和	年	月	同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている			生活費(食費、家賃等)						
							別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である			学費							
							その他()			その他()							
3	フリガナ 氏名	生年月日			個人番号								続柄 (いずれかに○)	住所			
		平成 ・ 令和	年	月	日									1. 子 2. その他 ()	<input type="checkbox"/> 申立人と同住所		
	職業等(いずれかに○)※	通学先(学生の場合のみ)			卒業予定時期 (学生の場合のみ)								申立人による監護相当の状況(いずれかに○)			申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)	
	学生・有職・無職・その他				令和	年	月	同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている			生活費(食費、家賃等)						
							別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である			学費							
							その他()			その他()							

※ 学生がアルバイト等をしている場合は「学生」に○をつけます。
 ※ 職業等の欄が「有職」であっても、監護相当の状況が認められるときは算定対象となります。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 年 月 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 _____

氏名 _____

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。

注意

- この確認書は、受給者（請求者）が養育する児童及び経済的負担のある児童の兄弟等（**大学生年代**）の合計人数が3人以上の場合に、**第3子加算の支給を受けるため**当該児童の兄弟等について記入の上、提出して下さい。
- この確認書は、**児童及び経済的負担のある児童の兄弟等（大学生年代）**のうち、以下に掲げる者を除いた者について記載してください。
 - 児童福祉法に規定する延長者
 - 児童自立生活援助を受けている者（2か月以内の期間を定めて行われる援助を除く。）
 - 母子生活支援施設、障害児入所施設、指定発達支援医療機関、障害者支援施設、のぞみの園、救護施設、更生施設、日常生活支援住居施設又は女性自立支援施設に入所又は入院している者（2か月以内の期間を定めて行われる入所を除き、22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のみで構成する世帯に属する者に限る。）
- 生計費の負担をしていることとは、あなたの収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつこれを欠くと**安定した生活が維持できない**ことをいいます。
- 「住所」の欄については、住民票上の住所を記載してください。
- 「通学先」の欄及び「卒業予定時期」の欄については、「職業等」の欄で学生に○をつけた場合のみ記載してください。「卒業予定時期」の欄については提出時点での予定時期を記載してください。
- この確認書を、記載に係る子の18歳に達する日以後の最初の3月31日の到来前に提出する場合には、提出時点における監護相当・生計費の負担の状況の見込みを記載してください。「見込み」には、進学予定先や就職内定先のほか、進学先又は就職先が決まっていない場合の「未定」を含め記載して差し支えありません。

記入例

1	フリガナ 氏名	生年月日	個人番号	続柄 (いずれかに○)	住所
	クルメ ○○ 久留米 ○○	平成 令和 14年 4月 2日	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1	① 子 ② その他 ()	別居の場合、個人番号（マイナンバー）も記入してください。学生の卒業予定時期は、見込でかまいません。
	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)
	学生・有職・無職・その他	くるっば大学	令和 9年 3月	同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ○ 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である ○ その他 ()	生活費（食費、家賃等） ○ 学費 ○ その他 ()
2	フリガナ 氏名	生年月日	個人番号	続柄 (いずれかに○)	住所
	クルメ △△ 久留米 △△	平成 令和 17年 3月 30日		1. 子 ② その他 (妻の子)	有職の場合も、状況によって算定対象となります。（後日、書類の追加提出を求めることがあります。）
	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期 (学生の場合のみ)	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況 (該当するものすべてに○)
	学生 有職・無職・その他		令和 年 月	○ 同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている ○ 別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である ○ その他 ()	○ 生活費（食費、家賃等） ○ 学費 ○ その他 (医療費)

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6年 9月 15日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 久留米市城南町15-3-106

氏名 久留米 太郎

「申立人」は、児童手当の受給者（新規申請のときは申請者）としてください。